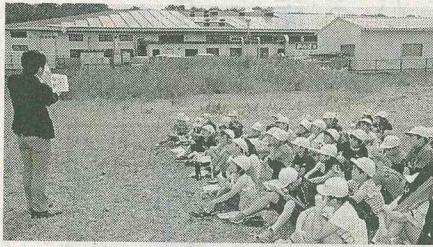


太陽光発電施設 初遠足受け入れ

いちき串木野

いちき串木野市の合
同会社さつま自然エネ
ルギーの太陽光発電施
設を7日、阿久根市の
山下小学校の児童46人
が遠足で見学した。同
社によると、教育関連
の受け入れは初めて。

工場屋根に発電設備



太陽光発電について説
明を受ける山下小学校
の児童。いちき串木野
市の西薩中核工業団地

を展開する西薩中核工
業団地は昨年10月、経
済産業省の「次世代エ
ネルギーパーク」に県
内で初めて認定され
た。地域の食文化と次
世代エネルギーを体験
できるツアーなどで交
流人口増加を目指す計
画で、環境教育旅行の
受け入れもその一環。

同日は、太陽光パネ
ルが見える団地内で、
担当者が地球温暖化や
太陽光発電の仕組みな
どを説明。近くのさつ
ま揚げ工場や串木野国
家石油備蓄基地も見学
した。6年の川畑地歩
君(12)は「環境問題に
ついてもっと調べてみ
たい」と話した。